

第27回日本助産学会学術集会 ワークショップのご案内

イギリスおよびアメリカにおけるペリネイタル・ロスの新たなケア

New ideas of caring in the United Kingdom and in the United States for families experiencing perinatal loss.

ペリネイタル・ロスのケアは、ここ7-8年あまり、大きな変化があり、体験者の皆様のグループに沿ったケア、ニーズに沿ったケアが広がりつつあります。今回は、今後のケアの発展に参考となる、海外での新たな取り組みを、研究会メンバーが視察を通して学んだことからご紹介いたします。

内容は、30年以上の歴史のあるアメリカやイギリスでのケアで、組織の中でケアを調整・推進するコーディネーター、周産期に特化したペリネイタル・ホスピス、ケアの中心となる概念、エビデンスに基づいたガイドラインなどです。それらを基に、組織の中でケアを推進していく方略などについて、皆様と共にディスカッションしていきたいと思っています。

日 時：2013年5月2日 10:20-11:50

場 所：金沢歌劇座メインホール

主 催：聖路加看護大学ペリネイタル・ロス研究会

座 長：堀内成子

内容

講演1：「英国 St Thomas Hospital におけるペリネイタル・ロスのケア」

演者：勝又里織

講演2：「妊娠期からのケアの構築ーペリネイタル・ホスピスケア・プログラムー」

演者：北園真希

講演3：「子どもを亡くした両親中心のケア」

演者：蛭田明子

講演4：「英国のエビデンスに基づいたガイドライン」

演者：太田尚子

